

常陸大宮市地域公共交通連携計画 概要版



平成22年9月

常 陸 大 宮 市

計画策定の背景

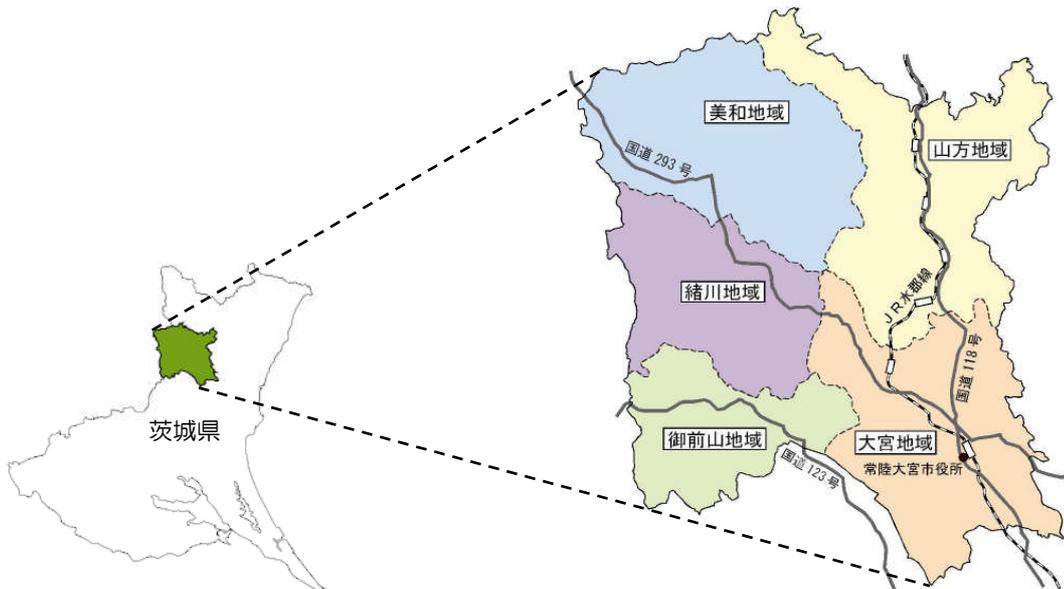
常陸大宮市は、市民の生活交通を確保するため、平成18年7月19日より「市民バス」の試行運行、平成19年10月1日より本格運行を開始し、必要に応じて検討見直しを行いながら利便性の向上を図ってきました。

さらに、市内移動の利便性を向上させるため、平成21年10月1日より御前山地域における「乗合タクシー」の実証運行、平成22年4月19日より市内全域における実証運行を実施しています。

今後、少子高齢化が進み、財政状況も厳しくなる中で、安全で安心して地域で暮らせる生活環境の確保、気軽に外出ができる移動環境の確保、地球環境への負荷の軽減等を踏まえ、市民の移動ニーズに対応した公共交通体系の再構築を図っていく必要があります。そのため、市民バス・乗合タクシーの利用ニーズに対応した運行見直しや公共交通に関する情報提供、各種事業者との連携を実施し、持続可能な公共交通体系の実現を目指すために、「常陸大宮市地域公共交通連携計画」を策定しました。

計画区域

常陸大宮市地域公共交通連携計画における計画区域は、常陸大宮市内全域とします。



公共交通に関するニーズ

□市民アンケート調査からみた市民の交通行動特性

常陸大宮市内には、JR水郡線、路線バス、市民バス、乗合タクシー、福祉タクシー、一般タクシー、スクールバス、福祉有償輸送等の公共交通が運行されています。

これらの公共交通等に関するニーズを把握するため、「市民アンケート調査」を行いました。

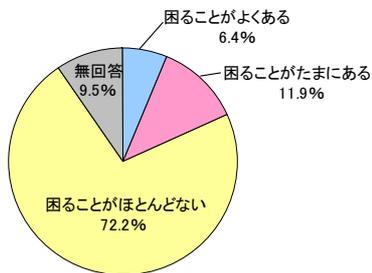
【市民アンケート調査の概要】

対象者：20～85歳の市民 3,000人
方法：郵送による配布・回収
期間：平成22年4月16日～4月30日
回収結果：1,466票（回収率：48.9%）

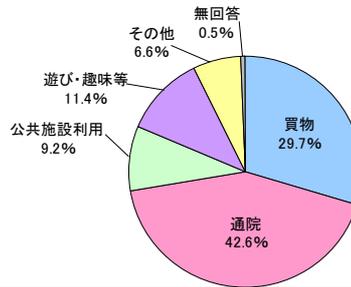
●外出する時に困ることの有無と困っている時の外出目的

回答者全体のうち、外出する際に6.4%の人が「困ることがよくある」、11.9%の人が「困ることがたまにある」との回答があり、特に通院・買物時に困るとの回答が多くなっています。

■外出する時に困ることの有無



■困っている時の外出目的



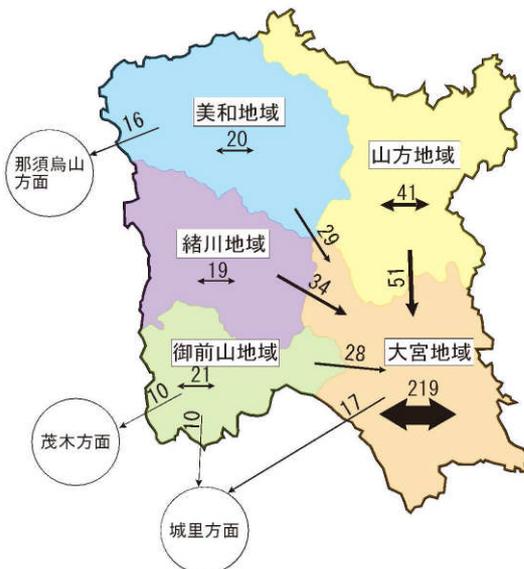
●目的別主な行き先

基本的に、どの目的においても、地域内の移動や大宮地域への移動が主となっています。ただし、一部の地域においては、市外への移動も見受けられます。

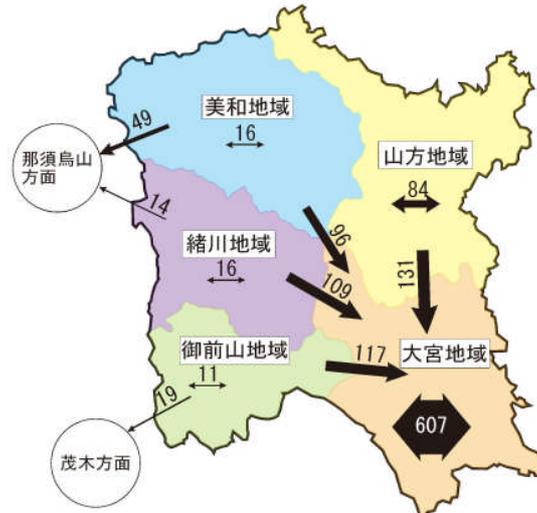
○美和地域、緒川地域 ……那須烏山方面

○御前山地域 ……茂木方面、城里方面

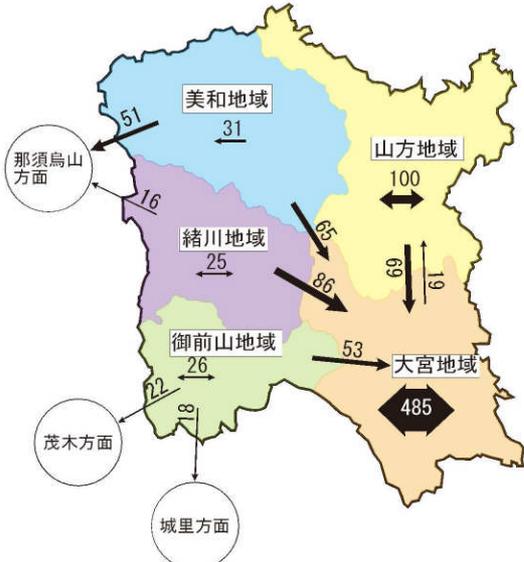
■通勤・通学目的による行き先



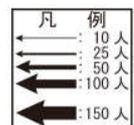
■買物目的による行き先



■通院目的による行き先



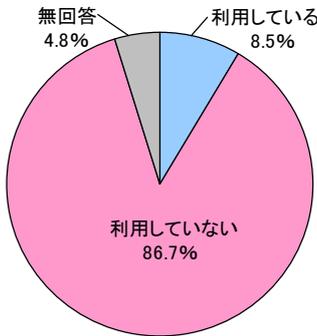
■公共施設利用目的による行き先



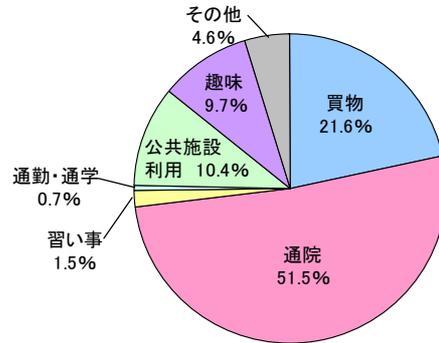
●公共交通の利用状況

普段の公共交通の利用状況は、8.5%となっています。また、公共交通の利用目的として一番多いのは「通院」で、全体の約半数を占め、次に「買物」となっています。

■公共交通の利用の有無



■公共交通を利用する目的

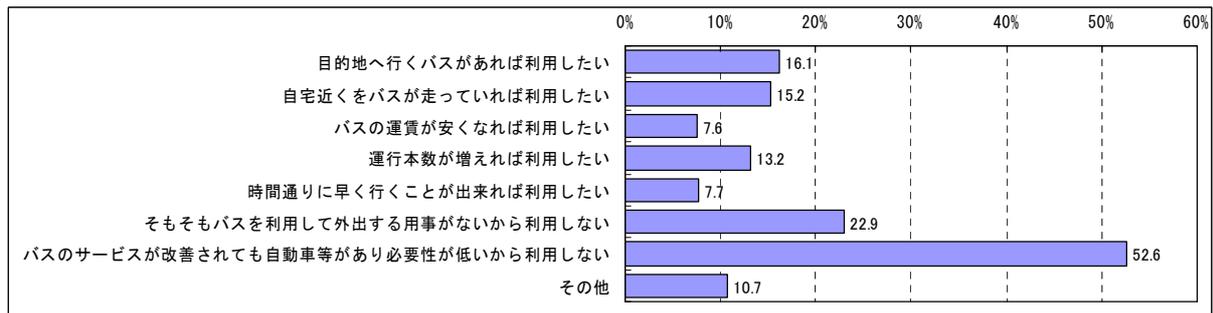


●公共交通を利用していない人が公共交通を利用するための条件

現在、公共交通を利用していない人においては、「バスのサービスが改善されても自動車等があり必要性が低いから利用しない」と回答している人が52.6%と多くなっています。

公共交通を利用するための条件として、運賃や定時性よりも、バス路線の見直し、運行本数の増便を求める人が多くなっています。

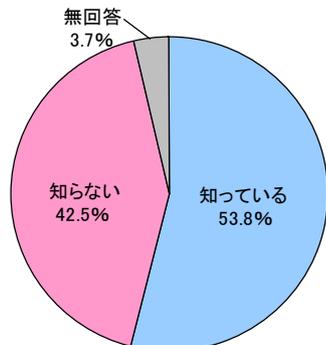
■公共交通を利用していない人が公共交通を利用するための条件（複数回答）



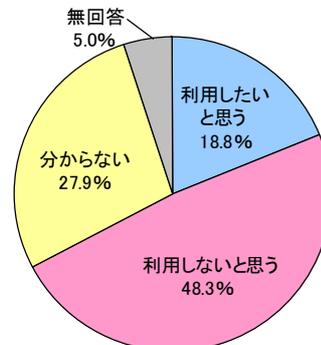
●乗合タクシーの認知度及び利用意向

乗合タクシーを運行していることについて、「知っている」と回答している人は53.8%で、18.8%の人が「利用したいと思う」と回答しています。

■認知度



■利用意向



□御前山地域における乗合タクシー登録者アンケート調査結果

平成21年10月1日から実証運行を開始しています乗合タクシーについて、利用実態及び利用者から見たシステムの評価を把握するために、「乗合タクシー登録者アンケート調査」を行いました。

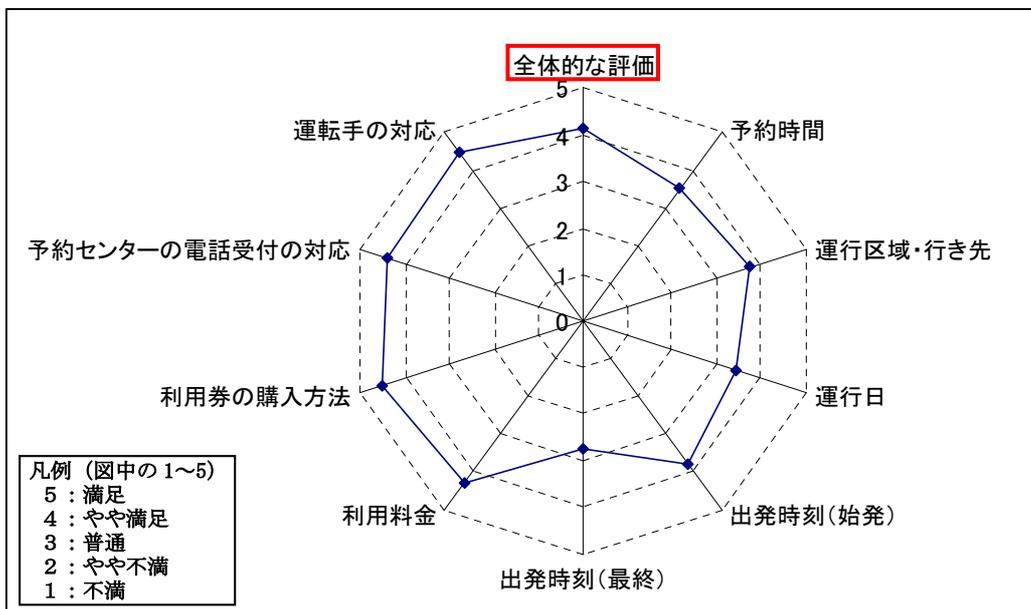
【乗合タクシー登録者アンケート調査の概要】

対象者：乗合タクシー利用登録者全員 268人
 (平成22年3月29日現在)
 方法：郵送による配布・回収
 期間：平成22年3月30日～4月16日
 回収結果：135票(回収率：50.4%)

●乗合タクシーの評価

全体的には高い評価を得ています。個別の評価については「運転手の対応」、「予約センターの電話受付の対応」、「利用券の購入方法」、「利用料金」において、特に高い評価を得ています。

■乗合タクシーの評価

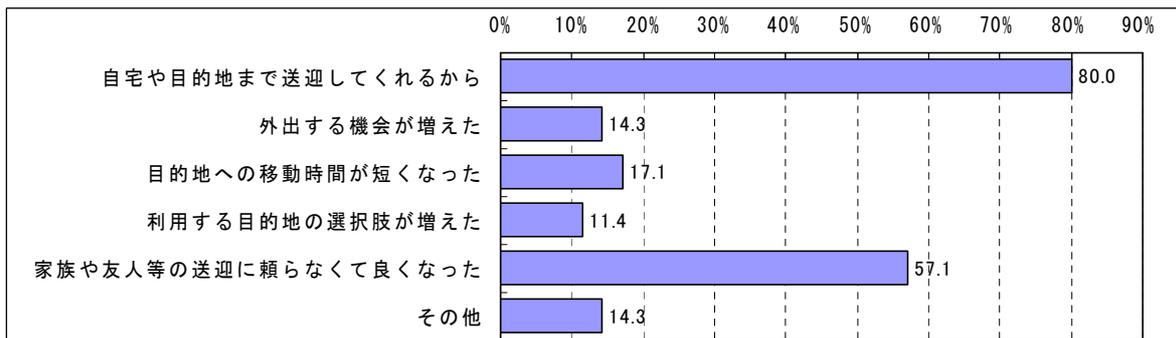


●乗合タクシーを利用して良かった点

乗合タクシーを利用して良かった点としては、「自宅や目的地まで送迎してくれるから」が80.0%と最も多く、次に「家族や友人等の送迎に頼らなくて良かった」となっています。

また、「外出する機会が増えた」、「利用する目的地の選択肢が増えた」を挙げる人もおり、乗合タクシーの運行により、日常生活行動に良い影響を与える効果も見られます。

■乗合タクシーを利用して良かった点 (複数回答)



常陸大宮市における公共交通に関する課題

常陸大宮市における公共交通に関する課題として、以下の3点が挙げられます。

●公共交通の役割分担

現在、市内にはJR水郡線、路線バス、市民バス、乗合タクシー、福祉タクシー、一般タクシー、スクールバス、福祉有償運送があり、市民の日常の移動を支援しています。

このような多様な公共交通があることは、利用者にとって状況に応じて移動手段を選択できる反面、サービス区域や対象者等が重複し非効率的な運行となっています。

そのため、各々の公共交通の特性を活かしながら、市民の移動ニーズに対する役割を位置づけ、それを果たすためのサービス確保に努めていく必要があります。

●高齢者等の移動手段の確保

市民アンケート調査の結果によれば、6.4%の人が外出する際に移動手段がなくて「困ることがよくある」と回答しており、さらに11.9%の人が「困ることがたまにある」と回答しています。

これらに回答した方のほとんどが高齢者であり、運転免許や自家用車を持たない人が多くなっています。

そのため、それらの方が、快適に外出できるような環境を確保するうえで、地域にあった移動手段を継続的に運行していく必要があります。

●公共交通への意識の高揚

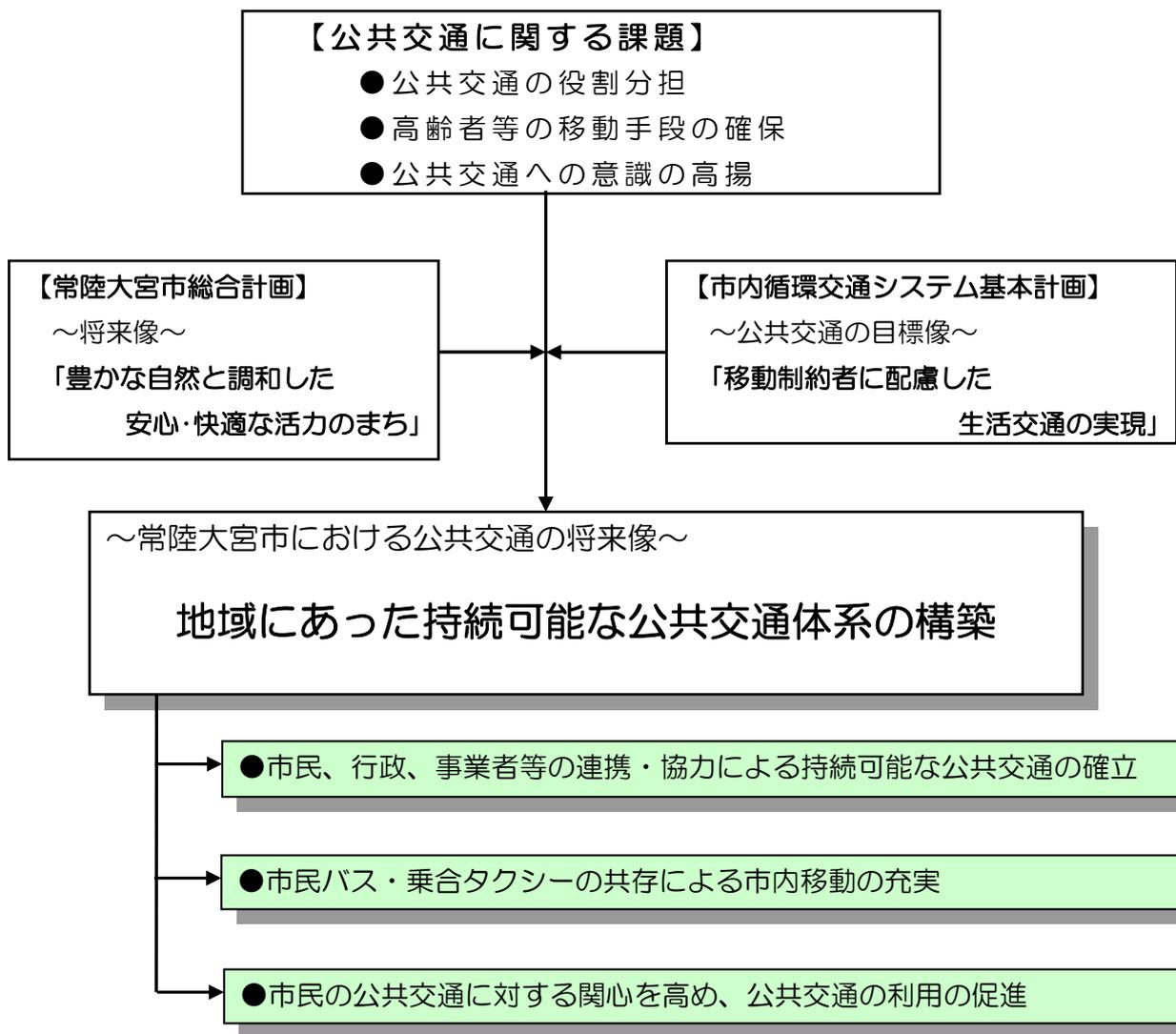
上記の課題にも述べたように、市内に各種の公共交通が運行されていますが、自家用車の便利さが優先されたライフスタイルとなっており、市民の公共交通に関する意識が希薄となっています。

しかし、将来自家用車を利用できなくなった時に、快適に外出できるような環境を確保するためにも、公共交通を維持し地域の移動手段として確保していくことが重要です。

そのため、多くの市民が公共交通に関心が持てるような仕組みを考えていく必要があります。



地域公共交通連携計画の基本方針



常陸大宮市における公共交通の役割分担

現在、市内を運行している公共交通について、各々の公共交通としての特性を勘案し、以下のように位置づけ、今後も継続的に協議、検討していきます。

JR水郡線	○主に市内の南北移動支援及び水戸方面・大子方面等の市外への移動手段
路線バス	○主に比較的多くの需要が発生する通勤・通学の移動手段 ○水戸方面・城里方面及び那須烏山方面等の市外への移動手段
市民バス・乗合タクシー	○平日の昼間の時間帯における市内移動手段
福祉タクシー	○主に医療機関（市外を含む）への移動手段
一般タクシー	○上記の公共交通でカバーできない移動時における移動手段
スクールバス	○市内小中学校の児童及び生徒の遠距離通学時における移動手段
福祉有償運送	○要介護者及び要支援者や障害者等のうち、一人では一般タクシーその他の公共交通機関を利用することが困難な人の移動手段

市民バス・乗合タクシー再編計画

①市民バス・乗合タクシーの運行計画見直しの方針

⇒市民バスを主とし、乗合タクシーを従とした市内公共交通として再構築

②再編計画の立案

- 利用状況に応じた市民バスの運行見直し
- 乗合タクシーの本格運行

③今後の課題

- 市民バス・乗合タクシーの継続的な市民移動ニーズに対応した運行計画の見直し
- 市民バス・乗合タクシーによる市外への運行の検討
- 市民バスの運賃有料化の検討

公共交通利用促進に向けた施策の展開

市内を運行している公共交通の利用促進のため、以下のような施策を検討、実施します。

①公共交通に関する情報提供

- 市民バス・乗合タクシーについての運行表等の配布
- 常陸大宮市ホームページ・広報紙への掲載
- 高齢者クラブの集会等での公共交通に関する説明

②市のマスコットキャラクターを活用した市民に親しみのもてる環境づくり

- 車両ラッピング
- 運行表等へのイラスト掲載

③地域との連携

- 医療機関や商店との連携

④その他の利用促進方策

- 国、県等との連携による利用促進
- 転入者に対する市内公共交通のPR
- 高齢者運転免許自主返納者に対する利用促進

発行・編集



常陸大宮市 総務部 企画課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町 3135-6

TEL : 0295-52-1111

URL : <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>